



# ゆうすい NEWS

No. 73



令和 5 年 2023. 1. 19 発行

三島ゆうすい会  
(詩人・元名誉顧問)  
左の題字  
大岡信

三島ゆうすい会事務局 〒411-0856 静岡県三島市広小路町 12-5  
TEL&Fax 055-975-6516 E-mail [river@yusui.org](mailto:river@yusui.org)  
URL <http://www.yusui.org/> ※事務局員は常駐しません。  
E-mail や Fax で、ご連絡いただけます。

## 秋の研修バス旅行 令和4 (2022) 年 10月 26日 (水)



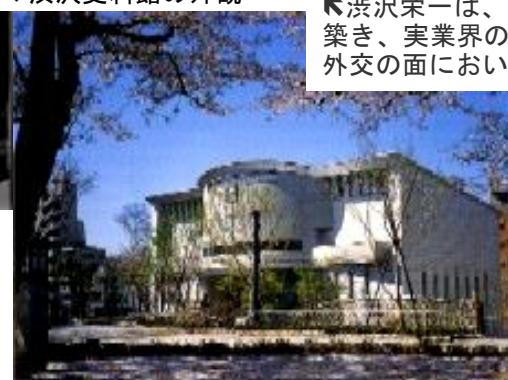
参加者：(左より) 大村皖伸、  
岩田重理、西川勝美、宇水 勉  
撮影者：武井 功 (右写真)  
※飛鳥山聖観音菩薩像の前で



↑渋沢栄一  
←渋沢史料館の展示  
↓渋沢史料館の外観



紙の博物館から王子駅へ向かうところ



←紙の博物館では、日本の伝統的な「和紙」、近代日本の経済発展を支えた「洋紙」の両面から、紙の歴史・文化・産業を紹介しています。

40,000 点の資料と 15,000 点の図書を保管して展示公開する、世界でも数少ない紙専門の総合博物館です。

←渋沢栄一の活動を広く紹介する博物館として、1982年に開館。かつて栄一が住んでいた旧渋沢邸跡に建つ。栄一の生涯と事績に関する資料を収蔵・展示し、関連イベントなども随時開催。

昼食を調達



晴天に恵まれ、真っ白に雪化粧をした富士山を眺めながら、伊豆バスのマイクロバスで東京の飛鳥山公園へ出かけました。三島駅前を 7 時 40 分に出発し、途中「海老名サービスエリア」で小休止した後、順調にバスは飛鳥山公園の駐車場に到着しました。

この公園には「紙の博物館」、「北区飛鳥山博物館」、「渋沢史料館」の 3 つの博物館がある、最初に「紙の博物館」を見学しました。洋紙の製造過程などを縮尺模型で分かりやすく学ぶことができました。

その後、JR 王子駅の近くで「伊豆バス」を通して東京都から提供されていた、「ただいま東京プラスクーポン (3,000 円、当日限り)」を使える店が見つからず、通りがかりにあつた弁当店で弁当を買って飛鳥山公園へ戻り、ベンチでの昼食になりました。

昼食後は「渋沢史料館」を見学しました。ここでは、常設展示となっている渋沢栄一の 91 年の生涯を、年齢ごとの展示ユニットで見ることができ、渋沢栄一の偉大さを知ることができました。

報告記 西川 勝美

→ 渋沢栄一は、日本の近代経済社会の基礎を築き、実業界のみならず社会公共事業、民間外交の面においても指導的役割を果たした。

## 三島ゆうすい会主催：三島の水質調査（源兵衛川、御殿川、桜川、大場川）

11月5日（土）8:30に、源兵衛川のいづみ橋に集合。街中班（右写真上から：大村皖伸、小松幸子、青木利治）は徒歩にて、大場川班（右写真上から：宇水勉、西川勝美、岩田重理）は岩田さんの運転で出発。好天の行楽日和で、かなりの人出。

### 街 中 班



源兵衛川上流

源兵衛川上流で、かつて三島の遺伝学研究所にいて、よくボランティア活動に参加していたセバスチャン・ライニッヒさん（ドイツ出身）と偶然嬉しい再会。現在は台湾在住とのこと。「三島の水は、そのまま飲めるけど、台湾の水はそのままでは飲めない」と言っていました。所用で来日し、丁度、源兵衛川の朝散策を始めたところでした。

源兵衛川の水量は意外に多く、窪田小児科近くの川を横切る散策路では、靴が濡れるほど。時の鐘近くでは、越沼正さん（源兵衛川を愛する会会長）が川掃除をしていました。三石神社傍のイヌビワの熟れた実を懐かしそうに味わう人や、水生生き物をタモで獲って楽しんでいる少年もいました。水の苑緑地では、落ち葉を浮かべて流れる源兵衛川でカルガモが長閑に追い駆けっこ。

三島梅花藻の里ではミシマバイカモが元気で、青木さんが丹精された秋の七草も見事に季節を彩っていました。御殿川では、白い花を付けたミゾソバのほか、外来植物のカラー、ヒメツルソバなどが目につきました。赤橋から搗き屋の道までの御殿川ではミシマバイカモが美しく咲き、白滝公園には、球形に編み込まれた竹灯りが幾つも設置されており、桜川と一緒に景色を楽しむ家族連れに会いました。

今回、街中班では、リン酸の測定時に反応の悪いことがありました。



青木橋下流



青木橋下流



青木橋上流の河岸工事現場

▼街中班

▼大場川班



### 大場川班

青木橋下流では、上流部での河岸工事のため、濁りがありました。

神川橋下では、東レの工場からの冷却水が勢いよく噴き出ていました。

山田川合流点では、100mほど下流に調査点を移動してみました。

調査内容			◆ COD（化学的酸素要求量）の測定(mg/L)			◆ NO <sub>3</sub> <sup>-</sup> （硝酸態窒素）の測定(mg/L)			◆ PO <sub>4</sub> <sup>-3</sup> （リン酸）の測定(mg/L)		
調査地点	現地気温	現地水温	第1回測定値	第2回測定値	第3回測定値	第1回測定値	第2回測定値	第3回測定値	第1回測定値	第2回測定値	第3回測定値
源兵衛川芝橋付近	16.0°C	15.5°C	2	2	6	1	1	1	0.1	0.1	0.1
源兵衛川かわせみ橋付近	18.1°C	15.5°C	2	2	2	1	1	1	0.1	0.1	0.1
御殿川通学橋付近	18.7°C	15.5°C	2	6	2	1	1	1	0.2	0.1	0.1
桜川の「じゅらくはし」付近	17.6°C	16.0°C	4	3	4	1	1	1	0.05	0.05	0.05
大場川青木橋の少し下流	18.5°C	19.0°C	6	7	7	3	1	1	0.1	0.2	0.1
大場川神川橋下	19.0°C	19.0°C	6	3	2	0.5	1	1	0.1	0.1	0.1
大場川と山田川の合流付近	23.0°C	19.5°C	2	3	4	1.5	1.5	1.5	0.1	0.05	0.1

## 三島市郷土資料館の「紙すき体験事業」に協力



9月3日（土）の9:00、三島市郷土資料館の1階の会場に集合。  
←左写真左より：大村洋子、大村皖伸、宇水勉、西川勝美、小松幸子



紙すき全般や手順の説明

10:00の体験事業の開始を目指して準備し、次に郷土資料館の職員やボランティアの方々に、紙すき体験の手順等を説明しました。それぞれ担当場所で内容を確認し、来訪者の登場を待ちました。



くずし字の意外性も人気でした。



コロナ禍なので人数制限をしながらの受け入れでしたが、かえって落ち着て紙すきができると大好評でした。幼児から高齢者まで、葉書大の紙す

きに挑戦し、自分の完成品に目を輝かせていました。

今回は、押し葉を挟んで仕上げたり、完成品に「かなのくずし字五十音」の手づくりゴム印を押したり、それぞれが、たっぷり楽しんでいました。

15:00までに、約50組の参加者が訪れました。



水分除去の最後は、アイロンで総仕上げ！



## 今年も健康をい「七草のつどい」を開催



▲作業場から富士山がよく見えました。

1月6日（金）8:30、いずみ橋に集合し、三ツ谷の内藤さん（秀一さんとご両親の輝夫さん・理恵子さんに再会）の作業場へ役員が車2台で七草をいただきに伺いました。輝夫さんは90歳、理恵子さんは89歳とのことです。お元気そうでした。七草の作業は、パートさんに来てもらう10月からの3カ月間だけでなく、その後は種を探るための作業等が続くそうです。

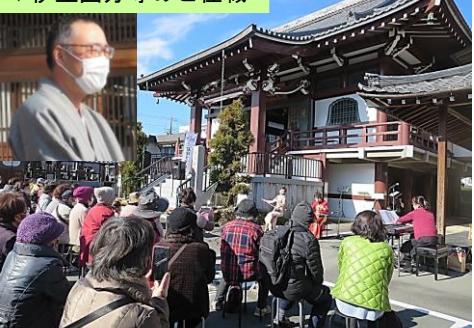
私たちは西防災センターに移動し、七草を150袋ほど袋詰めをしました。

## 滋賀大学の大学生山梨由貴さんに対応

9月17日（土）の10時から、滋賀大学の山梨由貴さんのインタビューに、大村洋子会長と大村皖伸理事等が対応しました。山梨さんは、『三島ゆうすい会30周年誌』にY.Y.名で登場しており、この日は、三島の河川の整備活動を説明しました。



### ▼伊豆国分寺のご住職



好天の1月7日（土）11:30～12:30、「七草のつどい」が伊豆国分寺の境内で開催されました。

大村洋子会長の挨拶、伊豆国分寺ご住職のお話、来賓祝辞（豊岡武士三島市長）、来賓の佐野淳祥市議、沈久美市議の紹介、春の七草の効能や七草粥の作り方等の説明、コールロベリア（主宰・青木不二子先生）のわらべ唄他、高媛媛先生とお弟子さんの二胡演奏、長山なな子さんの歌唱（「水よ輝け」）。

会場に集まった100人超えの参加者は、温かな日差しを背中に受けながら伝統行事を楽しみました。

開会前から、会場づくりや受付の配布資料、写真撮影等の手伝いをしてくださった方ほか、多くの皆様の支えによって、この行事が続けられていることを嬉しく思います。参加者へのお土産は、袋詰めの七草（右写真）。今年もコロナ禍なので、自宅で七草粥を作っていただくという「七草のつどい」でした。コロナ禍が早く収束するよう願うばかりです。



各サポート、ありがとう！



指揮（青木先生）と伴奏（青木さん）



「七草 なずな 唐土の鳥が、日本の國へ渡らぬ先に 合わせてバッタバタ・・・」



♪市長も市議も一緒に歌声を響かせて♪

## 名誉顧問・藤田弓子さん(女優) 大河ドラマ反映の舞台で活躍



藤田弓子さんは、11月12日（土）の夜の部と13日（日）の昼の部で、舞台『私が愛した頼朝殿（すけどの）』を好演。

NHKの大河ドラマ『鎌倉殿の13人』に因んだ作品で、会場は韮山時代劇場。

**予告**

## 令和5年度第32回 三島ゆうすい会総会

日 時：3月4日（土）

総 会 16:00～16:50

（会員のみ）

講演会 17:00～18:15

会 場：三島市民活動センター4階

（ご注意：これまでと会場が変更）

※年会費（正会員は3,000円）のお支払いが可能です。

※講師等詳細は、後日別途ご連絡します。

## 庄司峯子さんの「卒寿+2を祝う会」に出席

庄司さんを囲み参加者が次々に記念撮影



幹事の2人

11月30日（水）に、庄司峯子さんの「卒寿+2を祝う会」が、みしまプラザホテルで開催され、数十人がお祝いに訪



花束を受け取り  
笑顔の庄司さん



れました。祝う会の幹事は、小野幸子さんと秋山峰治さん。先進的で行動的な庄司さんの半生を映像で紹介。関係各位のお祝いのことばのほか、青木不二子さんのハープ演奏や長山なな子さんの声楽もありました。庄司さんリクエストの『さくら貝のうた』は、会場をしっとりさせました。スピーチのそれぞれにマイクで御札を述べる庄司さんは若々しく、これからも後進の指導等に活躍されることでしょう。

## 三島ゆうすい会のホームページ

「三島ゆうすい会」のホームページは、随時更新中です。

「ゆうすい NEWS」もカラー版で見ることができます。下記のいずれかで、ご覧ください。

URL : <http://www.yusui.org/>

<https://mishimayusukai.web.fc2.com>

### 定例活動のお知らせ



★自由参加  
★雨天中止

#### 宮さんの川の清掃

- ・原則 毎朝 6:30～
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。



#### 源兵衛川の第2、第3ゾーンと宮さんの川からヒロセパークまでの鎌倉古道の清掃活動

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:00～
- ・源兵衛川いすみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

#### 源兵衛川のいすみ橋から広瀬橋までゴミ拾いなど

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:30～
- ・源兵衛川いすみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

#### 桜川の清掃

- ・原則 毎月第1土曜日 9:00～
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。

#### 源兵衛川の清掃

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00～
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。



### 会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

★正会費 3,000円  
★賛助会費 1口 10,000円  
(何口でも可)

※下記のいずれかに納入してください。  
(お振込み先)

- ・郵便振替 00840-4-118192  
加入者名：三島ゆうすい会
- ・静岡銀行三島支店  
普通預金 No.0346532  
口座名：三島ゆうすい会  
会長 大村洋子
- ・スルガ銀行三島セントラル支店  
普通預金 No.572969  
口座名：三島ゆうすい会  
会長 大村洋子
- ・三島信用金庫西支店  
普通預金 No.1042399  
口座名：三島ゆうすい会  
会長 大村洋子